

# 町花

## のとキリシマツツジ

### いしかわ歴史遺産に認定



▲中斉・芦田家（町指定天然記念物）  
 ▲五十里・酒井家（県指定天然記念物）  
 ▼のとキリシマツツジを知事に紹介する  
 持木町長（1月20日・石川県庁）



のとキリシマツツジが昨年12月、県教委から日本遺産の石川県版にあたる「いしかわ歴史遺産」に認定されました。1月20日に県庁で認定証交付式が行われ、持木町長が谷本知事から認定証を受け取りました。

いしかわ歴史遺産に今回認定されたのはのとキリシマツツジなど3件です。地域の宝を単体で紹介するのではなく、それぞれをテーマに人々の暮らしや文化財など関連付けた物語に仕立てることで、全国の観光客や「石川ファン」に強くアピールすることが狙いです。

能登町を代表とする4市5町で共同申請した「能登半島を彩る深紅の花」のとキリシマツツジ古木群は、半島に樹齢百年を超える古木が500株以上あり、全国でもまれな規模の古木群生地であることや、古くから寺社や旧家の庭園などに植えられ、花を観賞する文化があったことなどを紹介しています。

県では今後、個々の物語をパンフレット化して観光キャンペーンで配ったり、ホームページで紹介したりして観光客誘致につなげていくことにしています。

#### いしかわ歴史遺産 認定一覧

今回認定	能登半島を彩る深紅の花 ～のとキリシマツツジ古木群～	能登町など 9市町
	きらめきに包まれるまち ～今に息づく金沢の金箔～	金沢市
	加賀の白山と水の文化	白山市
	三つの寺院群と茶屋街 ～歩く・観る・祈る～	金沢市
平成27年度認定	七尾城が語る 「能登の戦国都市物語」	七尾市
	平安の世の歴史物語が息づく 歌舞伎のまち・小松	小松市
	まつえい 平家の末裔 時国氏の繁栄	輪島市
	よりがみ 「漂着神」の聖地 ～日本海交流が伝える祈りと 祭りの文化財めぐり～	羽咋市、志賀町、宝達志水町

### 能登の多様性表す 世界に誇る魅力ある花

法人設立から今年1月までNPO法人「のとキリシマツツジの郷」の理事長をつとめ、花の保存・調査・普及などに携わった宮本康一さんに、いしかわ歴史遺産認定の感想を伺いました。



のとキリシマツツジの魅力は、初夏に深紅に咲く華やかさ・美しさだけでなく、分布の多様性にあります。同じ能登でも山を越えるごとにのとキリシマツツジの種類が異なり、花が咲く時期も違います。ヤマザクラが農作業の始まりの目印であるように、暮らしや祭りに合わせ、地域内で同じ品種が広まったのではないかと、私は考えます。

のとキリシマツツジには樹齢400年を超える



宮本康一さん  
=笹川=

ると推定されるものが多くあります。多くの人がめぐるソメイヨシノは100年程度しか咲かず、400年も咲き続けるのは花木ではほとんど例がありません。のとキリシマツツジは世界に一つ、能登にしかない大切なものです。初夏だけではなく秋・冬に咲く四季咲きのキリシマがあることが分かってきました。冬の雪囲いなど、花を思う能登人の気持ちも大切な要素です。住む人の生活に深く関わってきた、民俗学的にも興味深いものです。年間通じて観光客が来てくれるストーリーがあり、私は日本遺産、世界遺産の価値がある花だと考えています。外国人にも魅力を感じてもらえる資源です。

私はこれまで40年間にわたり、のとキリシマツツジに関わってきました。最初の頃は花の魅力に注目が集まりませんでした。活動が続くことで評価され、今回の認定で価値が認められました。能登には他にも磨けば光る宝の原石があります。一人でも多くの人の関心を持ってもらい、活動に参加してほしいと思います。

## 3月、大阪で展示会

NPO法人のとキリシマツツジの郷などで行く『花の力』プロジェクト実行委員会』は3月、大阪では初となる「のとキリシマツツジ展」を開きます。講演会では倉重祐二・新潟県立植物園副園長らが、その由来や品種など秘められた歴史に迫ります。

### 北前船でつながる花文化

期間 3月7日(火)～12日(日) 9:30～17:00  
 場所 長居植物園（大阪市東住吉区）  
 講演会 3月12日(日) 13:30～15:30  
 問のとキリシマツツジの郷 ☎ 76-2277



▶▶ 昨年は東京都立神代植物公園で展示会を開催